



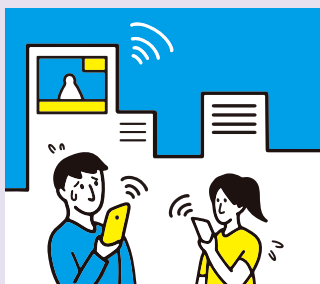
武力攻撃

武力攻撃から身を守る

弾道ミサイルは、発射からわずかなうちに到達することが予想されます。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート(全国瞬時警報システム)」を活用して、緊急速報メール等により緊急情報が発信されます。



Jアラートを 活用して緊急情報を 発信します



弾道ミサイルが日本に落下する可能性がある場合、携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールが届きます。メッセージが流れたら、落ち着いて速やかに状況に応じた避難行動をとってください。

防災コラム

北海道の上空を通過した 弾道ミサイル



平成29年8月29日午前5時58分ころに北朝鮮から発射された弾道ミサイルは、わずか10分程度で北海道上空を通過しました。

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルが落下した場合、爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。



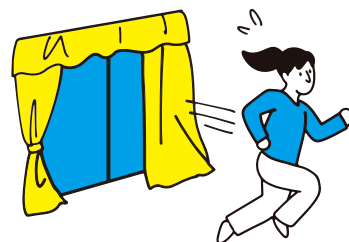
屋外にいる場合

近くの建物の中(できれば頑丈な建物)または 地下へ避難しましょう。



近くに建物がない場合

物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守りましょう。



屋内にいる場合

窓から離れる、または窓がない部屋へ避難しましょう。



こちらも確認

内閣官房
ホームページ



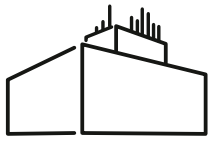
国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために

国民が留意しておくべき事項がまとめられています。



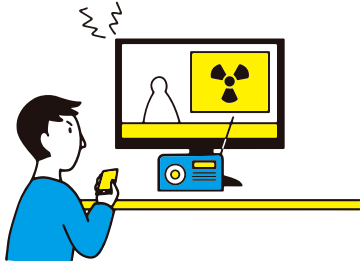
Q 国民保護ポータルサイト



原子力災害

原子力災害から身を守る

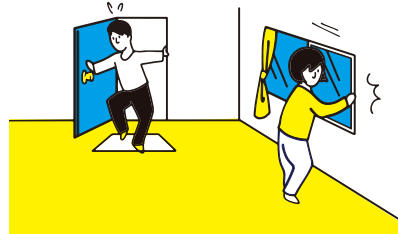
泊発電所において、万が一、原子力災害が発生した場合、正しい情報を収集し、落ち着いて行動することが大切です。



情報収集

原子力災害が発生した場合は、さまざまな手段で国、道、札幌市が発信する情報を確認するようにしてください。

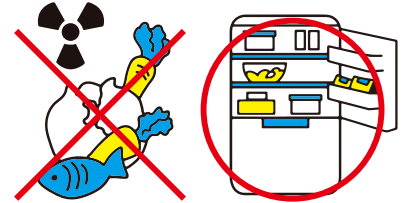
- 正確な情報を入手し、うわさや憶測で行動しないでください。
- 緊急を要する電話以外、電話の使用は避けてください。



屋内退避

屋内退避の指示が出された場合は、速やかに自宅などの屋内に入り、できるだけ外出を避けてください。

- ドアや窓、換気扇を閉めて、できるだけ外の空気が入らないようにしてください。
- 屋内退避に関する注意事項について情報収集するとともに、新しい指示を待ってください。

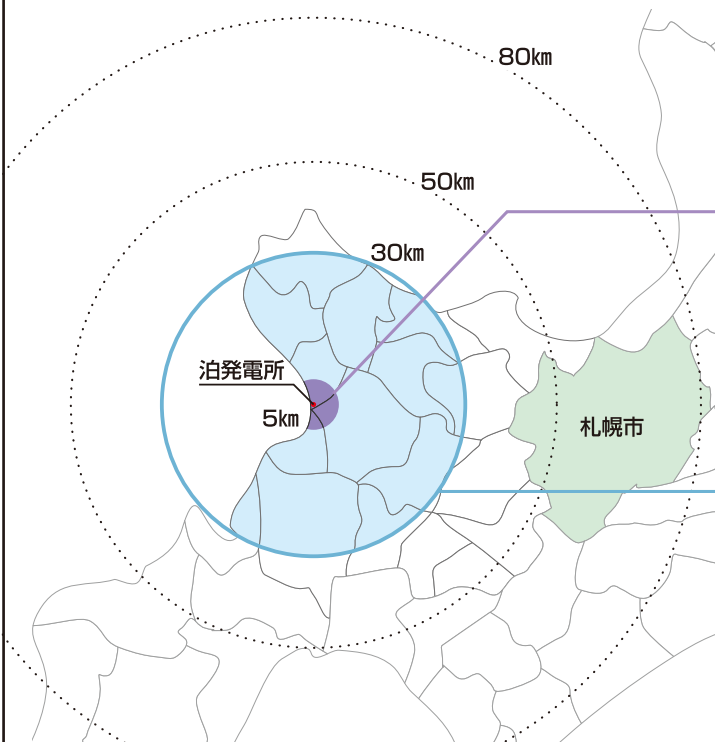


飲食物の摂取制限

放射性物質の放出量によっては、飲食物の摂取制限が指示される可能性もありますので、落ち着いて指示に従ってください。

- 汚染のおそれのある飲食物を口にしないでください。
- 災害発生前から、家の中に保管してあるものは問題ありません。

札幌市と泊発電所の位置関係



北海道地域防災計画における原子力災害対策を重点的に実施する区域

PAZ Precautionary Action Zone 予防的防護措置準備区域

- 放射性物質が放出される前の段階から予防的に避難などを行う区域(泊発電所からおおむね半径5km圏内の地域)です。
- 対象町村は、泊村・共和町・岩内町の一部が該当します。

UPZ Urgent Protective Action Planning Zone 緊急防護措置準備区域

- 予防的な防護措置を含め、段階的に屋内退避、避難、一時移転を行う区域(PAZを除く泊発電所からおおむね半径5~30km圏内の地域)です。
- 対象町村は泊村・共和町・岩内町・神恵内村・寿都町の一部・蘭越町・ニセコ町・倶知安町・積丹町・古平町・仁木町・余市町・赤井川村の一部が該当します。

※札幌市では、平成23年3月東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故等を踏まえ、札幌市地域防災計画において市全域を防災対策の実施対象地域としています。